

【中学校・高等学校教諭免許(保健体育)取得とスポーツ指導者等資格取得を目指す場合の一例】

※(カッコ)は単位数

履修年次		教育学の基礎と実践に関する科目 専門演習に関する科目	中学校・高等学校教諭免許 取得関係科目	スポーツ指導者資格関係科目※1 健康運動指導士資格関係科目※2	社会人としての教養を深める科目 キャリア形成に関する科目	単位数
年次	時期					
1 年次	前期	人間教育基礎演習1<2>	教育原理<2>		テーピング理論演習<2>	25
		アカデミック・スキルズ1<1>	体育原理<2>			
		スポーツ実技1<1>	運動生理学<2>			
		情報リテラシー1<1>	陸上競技<1>			
		総合英語1<1>	武道<1>			
		コミュニケーション英語1<1>	救急処置法<2>			
		人間教育原論<2>	球技Ⅳ(ターゲット型スポーツ)<1>			
			器械運動<1>			
			ダンス<1>			
	集中		水泳<1> ※前期集中			
			生理学<2>			
			介護等体験指導<※> ※後期集中 3年前期に単位認定			
	後期	人間教育基礎演習2<2>	教職概論<2>		エアロビックエクササイズ演習<2>※2	19
			日本国憲法<2>			
		アカデミック・スキルズ2<1>	球技Ⅱ(ゴール型スポーツ)<1>			
		スポーツ実技2<1>	体づくり運動<1>			
		情報リテラシー2<1>	球技Ⅰ(ネット型スポーツ)<1>			
		総合英語2<1>	介護等体験指導<※> 2年前期に単位認定			
		コミュニケーション英語2<1>	球技Ⅲ(ベースボール型スポーツ)<1>			
		特別支援教育<2>				
2 年次	前期	人間教育演習1<2>	教育心理学<2>	機能解剖学Ⅰ<2>※1	キャリア基礎(一般教養A)<2>	21
		学校インターンシップ<2>	保健体育科教育法1<2>	フィールドワークA<2>※2		
		学校保健<2>	スポーツ心理学<2>	トレーニング理論演習<2>※1※2		
			道德教育指導法<2>	栄養学<2>※2		
			介護等体験指導<1>			
			介護等体験指導<※> ※前期集中			
	集中		運動学<2>※後期集中			
			野外活動<1> ※後期集中 年度により3年次履修の場合あり			
	後期	人間教育演習2<2>	教育方法の理論と実践(情報通信技術の活用含む)<2>	フィールドワークB<2>※2	キャリア基礎(教職教養A)<2>	24
			教育相談<2>	障害者スポーツ演習<2>※2	スポーツボランティア論<2>	
			生徒・進路指導論<2>	健康運動指導論<2>※2		
			教育課程論<2>			
			保健体育科教育法1<2>			
3 年次	前期	教育学専門演習1<2>	特別活動論<2>	スポーツ栄養学<2>※1	キャリア基礎(一般教養B)<2>	22
			保健体育科教育法2<4>	スポーツ測定評価法<2>※2	キャリア演習1<2>	
			アスレティックトレーニング論<2>		データサイエンスの基礎<2>	
			教育実習指導(中・高)<※>後期に単位認定			
	集中		公衆衛生学<2>			
			教育実習1(中・高)<2> ※後期 教育実習2(中・高)<2> ※後期			
	後期	教育学専門演習2<2>	教育実習指導(中・高)<1>	生涯スポーツ論<2>※1	キャリア基礎(教職教養B)<2>	27
			総合的な学習の時間の指導法<2>	コンディショニング理論演習<2>※2	キャリア演習2<2>	
			教育行政学<2>			
			スポーツ経営管理学<2>			
		衛生学<2>				
		スポーツ社会学<2>				
		スポーツ医学<2>				
4 年次	前期	教育学専門演習3<2>		生活習慣病論<2>※2	キャリア演習3<2>	10
		卒業研究(通年)<※>		運動生理学演習<2>※2	現代メディアとジャーナリズム<2>	
	後期	教育学専門演習4<2>	教職実践演習<2>	スポーツコーチング論<2>※1	人権教育論<2>	12
		卒業研究(通年)<4>				
単位数計						160

※1 公益財団法人日本スポーツ協会公認資格 ※2 公益財団法人健康体づくり事業財団資格

※各科目の開講学期は、年度によって変更することがあります。

※資格取得は履修状況により4年以上の修学が必要な場合があります。